

FUJIEDA ROTARY CLUB  
**Weekly Bulletin**  
 事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
 例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321



深山つつじ  
 写真提供：鈴木舜光君

**第1667回**



<ソング> 君が代・奉仕の理想  
 <ソングリーダー> 成瀬弘明君

2005-2006年度 RIテーマ  
**超私の奉仕**  
 カール・ヴァルヘルム・ステンハマー

**会長挨拶** 鈴木 廣利君  
 GWに入った4月末から、日本全体は移動性高気圧にすっぽり覆われて、とてもよい天気恵まれました。しかし、旧暦の皐月は今月の下旬(旧暦の5月1日は新暦の5月27日)ですから五月晴れはもう少し先になります。  
 「五月晴れ」と書くと最近の若い人は「ごがつばれ」と読む人がいるようですが、「さつきばれ」が本当の読み方で、読み方だけでなく、その本来の意味もそれによって違ってきます。「さわやかな五月晴れ」のように、以前と違って今では5月の晴天を表す表現として使われる事が多いと思いますが、本当の意味は、旧暦の5月の梅雨期の合間にたまたま見られる「晴れ間をさす」言葉だったとの事です。「五月雨」も昔からの言葉で「ごがつあめ」ではなく「さみだれ」と読みます。こちら旧暦の表現で「じめじめした梅雨期の雨」のことだったのが今では散発的にパラッと降る5月の雨の印象が強くなっています。明治初期にのなが旧暦から新暦に変わったことで、言葉の意味や感じ方までが変化してしまいました。4月は雨が長い月ですが、5月は晴天の続く傾向が多いようです。今度の週末5月13日は晴れやすい特異日になっています。特異日というのは、毎年この日は晴れると云うように“天気のかせ”が出る日のことです。体育の日の元になった10月10日も特異日です。今日は五月晴れについて話してみました。

**理事会報告** 松葉 隆夫君  
 ●5月、6月のプログラムについて承認されました。  
 ●35周年実行委員長選出について話し合い、松葉義之君を任命致しました。  
 ●最終夜間例会について望月親睦委員長より報告がありました。  
 平成18年6月21日(水) 18:00～  
 ふれあいコンサート(藤枝音楽協会)

**幹事報告** 松葉 隆夫君  
 ●規定審議会に提出するクラブからの立法案が、河口湖ロータリークラブより2件提出され、規定審議会へ提出について賛否を郵便投票しその結果の報告がガバナー事務所より届いております。  
 ●青少年交換学生さよならオリエンテーション開催のご案内が青少年交換委員会より届いております。  
 平成18年6月17日～18日  
 山梨県立本栖湖青少年スポーツセンター  
 ●ネパール学校建設プログラム・ネパール奨学里親プログラムについて、さいたまユネスコ協会より届いております。

**出席報告** 後藤 功君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
28 / 41 68.29%	31 / 41 75.61%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)  
○鈴木晶君 ○松葉義君 ○水野君 ○宮川君  
○宮崎君 ○山田君 ○渡辺君 浅川君 板倉君  
桜井富君 鈴木舜君 仲田晃君 望月志君

クラブの枠を超えて奉仕を推進するリーダーを育成する。

### スマイルBOX 後藤 功君

- ・岡崎の娘家族が80才の誕生日を料亭で賑やかに祝ってくれました。 村松 徳君
- ・妻も70才の誕生日を迎え2人で143才大病も無く健康第一感謝にたえません。杉山 静一君
- ・結婚お祝い本当に有難うございます。 酒向 謙次君
- ・結婚記念日のお祝いをありがとうございます。 柳原 寿男君

スマイル累計額 671,680円

### 会長幹事会 報告

副会長  
村松英昭君



クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)  
(地区・リーダーシップ・プラン(DLP))

#### 【目的】

2004年11月、RI理事会はDLPの基本概念をクラブレベルに適用し、CLPを採択した。その後当地区では、2006年2月の諮問委員会において井上G年度は奨励・推奨・啓蒙をする年度とし、道部G年度に実施するとした。CLPの目的は効果的なクラブの管理の枠組みを提供することによりクラブのレベルでロータリーの強化を図ることと、またレベルを超えてロータリーで活躍出来る指導者を育成するのが目的である。ここで言う効果的なクラブとは次の四つです。

#### クラブ会員基盤の維持と増強

クラブが地域社会における奉仕や国際奉仕のプロジェクトを計画・実行して成功させる為の具体的方策をたてるよう奨励し、指導する。

クラブがロータリー財団への支援とプログラムへ積極的に参加するよう奨励する。

(担当/岩崎)